



令和7年6月27日

報道関係各位

～米の価格高騰に対し高齢者を生活支援～

物価高騰対策として65歳以上の 高齢者全員に「おこめ券」を配布します！



福生市は、市内在住で65歳以上の高齢者を対象に、主食である「米」の購入に使用可能な「おこめ券」を1人4枚（1,760円分）配布する事業を8月中旬以降から実施します。
本事業により、物価高騰、とりわけ米の価格高騰とその高止まりが解消しない中、年金で生活し収入の増加が見込めない高齢者の生活の支援を図ります。

■米の価格高騰対策として高齢者の生活支援を

物価高騰対策については、低所得世帯向け事業、事業者支援事業、キャッシュレス決済ポイント還元事業など、福生市ではこれまでさまざまな施策を幅広く実施してきました。

今回は、市内在住で65歳以上の高齢者を対象に、「おこめ券」を1人4枚（1,760円分）配布する事業を実施することで、物価高騰による影響を緩和し、安心して暮らせる生活支援を図ります。



■事業概要

【支援内容】おこめ券1人4枚（1,760円分）を配布

【対象】令和7年7月1日時点で福生市に住民登録があり、令和8年3月31日までに65歳以上となる高齢者（約16,500人を想定）

【配布時期】8月中旬～下旬予定

【配布方法】簡易書留

【事業費】44,812千円

※財源の一部に国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用します。

【問合せ】介護福祉課高齢者支援係 Tel042-551-1751